

2017Season

2nd



2017年度

第2回ゴールドッチ大会

<大会報告書>



ゴール
ドッチ

2017年9月14日

DBJA Dodge
Bee of
Japan
Association

【開催要項】

日 時	2017年9月10日(日曜日)
会 場	千代田区立麴町中学校 体育館 千代田区平河町 2-5-1 東京メトロ線 永田町駅5番出口より、徒歩3分
主 催 主 管	一般社団法人日本ドッチビー協会 DBJA 千代田区ドッチビー協会 DBAC
協 賛	文化シャッター株式会社 東京キリンビバレッジサービス株式会社 ワタミ株式会社
部門／資格	年齢性別区別なし（小学生高学年以上を推奨）
表 彰	優 勝 / 準優勝 / 第三位 / 敢闘賞

【競技方法】

- 試合時間 : 1試合 前・後半各7分、ハーフタイム90秒
- 対戦形式 : 1次リーグ ➡ 3チームで構成した4つのリーグ戦。
2次トーナメント ➡ 予選リーグ成績の1/2/3位各トーナメント戦。
- ルール : 日本ドッチビー協会公式ルールで実施。
下記の通り、一部大会独自ルールを採用しました。
- 1) 試合の人数は基本4名。小・中学生チームは5名。
 - 2) 1次リーグ、規定時間終了時、同点の場合、引き分け。
2次トーナメント、同点の場合、PT戦。

※大会結果／対戦スケジュール（当日タイムスケジュール）は別紙をご参照ください。

【参加チーム一覧】

		大人	小人	計
ねぎちる	社会人（企業）	7	0	7
TEAM 大成有楽	社会人（企業）	7	0	7
大乱闘中	小学生（荒川区／クラブ）	0	8	8
ちゃばんず	社会人（アルティメットクラブ）	8	0	8
NDCウソップ	小学生（足立区／クラブ）	0	10	10
NDCヤソップ	混成（足立区／クラブ）	8	0	8
EPOCS	社会人（企業）	10	0	10
M. D. C	混成（武蔵野市／クラブ）	7	0	7
s t y l e	大学生（アルティメットクラブ）	7	0	7
TTV	混成（北区／クラブ）	8	0	8
COYOTes	大学生（アルティメットクラブ）	7	0	7
麴町ゲッターズ	小中学生（千代田区／クラブ）	0	8	8

●チーム総合計 : 12チーム

●参加選手総数 : 95名

内訳/子ども（小学生以下） 26名

/おとな 69名

●大会関係者総数 : 35名

内訳/チーム監督コーチ 20名

/主要スタッフ 15名

◆大会関与者総合計 130名

◆観戦・引率保護者数 約30名



大会関係者総合計 約160名

<参加賞> すべての当日参加選手に対して以下を各1贈呈しました。

●東京キリンビバレッジサービスご提供=555mlドリンク(受付時)

●文化シヤッターご提供=マウスパッド

●ワタミご提供=グループ共通お食事券(500円)

●DBJA提供

フリッピー

※ドリンク以外は閉会式にて配布しました。



【講 評】



9月10日(日)
快晴の中、2017
シーズン 第2回
ゴールドタッチ大会
が既にホームグラ
ウンドとも言える好評の千代田区立麴町中学校
で開催されました。



今大会の報告として、まず、各チーム非常に上手になっている。の一言に尽きます。一般(大人)のチームはもちろんのこと、特に小学生チームのパス回しには感心する場面が多く見られました。



次に、報告しておきたいことに参加選手の皆さんにアクティブカメラ搭載のヘルメットを装着して試合をしていただきました。さらにはドローンを使用して通常では撮影し難いアングルからの撮影をおこなうなど、協会公認4種目紹介DVDの製作にご協力をいただきました。選手の皆さま、ありがとうございました！



そして、この大会がドッジビー大会初出場となる新規チームが2つありましたことは主催者として、とても嬉しいことでした。なお、本大会では全チームに順位がつきましたので、全チームを写真でご紹介して最終成績の報告といたします。

優勝／ちゃばんず



準優勝／NDCヤソップ



第3位／style



第4位（敢闘賞）／大乱闘中



5位/M. D. C



6位/NDCウソップ



7位/TTV



8位/COYOTEs

初



9位/ねぎちる



10位/麴町ゲッターズ



11位/TEAM 大成有楽



12位/EPOCS

初



最後に、一部のチームではありますが当日、インタビューを実施しました！！
さらに、今後の大会をより良いものにするために参加者の意見をうかがう意図にてアンケートを実施しましたので、その要約報告をいたします。

●勝利コメント

準優勝/NDC ヤソップ代表
江川 直樹さん
決勝戦後半追いつき、いける！
と思ったのですが・・・詰めが
甘かった。次こそ、優勝を！

優勝/ちゃばんず代表
赤木 克敏さん
楽しむために来ました！
勝因は今まで対戦した
チームのみんなに教えて
もらったから！ですね。

●審判員(DBJAスタッフ)

小学生のレベルアップ度にはビックリ！！しました。
初参加の新鮮なチームがとても楽しそうに、盛り上げてくれて、ホントに嬉しい！！

●千代田区ドッチビー協会 池田友規 会長



多数の参加者様に千代田へお越しいただき感謝してます！！
競技全体がレベルアップ、してますね。
ルールの把握が進んでいることが大きな要因だと思いますよ。
ディスクドッチとは、また違ったスピード感が魅力ですね！！
今回、小中学生で1チーム、地元の麴町から参加しましたが
今後は区内でも普及を推進させたいと思います。
特に千代田区には会社がいっぱいありますので、企業チームの
参加を促進できたら、面白いと感じています。

●大乱闘中（小学生）吉田 智貴くん

ディスクドッチと比べるとパスなど難しいけど、
ゴールヘシュートするのは楽しいし、決まった時は嬉しい。
水泳とマラソンもやってるけど、みんな
なでやれるドッチビーが一番、楽しいです！



●麴町ゲッターズ（小学生）里 真帆ちゃん

大人のチームに勝てたのが嬉しかったです！パス回し
が上手にできたのが良かったと思います。大人は大きい
ので高いところで捕られてしまうけど、早いパス回しや
ターンオーバーの切り替えを早くする練習をします。



●COYOTES（大学生） 黒澤 丈さん

ハンディがあるとは言え、動きがすばやい小学生に負けました！？
今の自分達の実力だと思います。学内でアルティメットサークルを立ち上げましたが、初心者にはドッチビーが良い、と実感しました。
自分は小学生から高校卒業まで野球をやっていましたが、ディスクをコントロールして投げるのは、難しいですね。でも、すごく楽しいです。
今回、参加して他校の友人(先輩)ができ、ホント、来てよかったです。

●TEAM 大成有楽（社会人） 中原 由貴さん

小学生に負けちゃいました。。身長差があるのに。
大事なのは技術、だなと実感しました。自分はまだ初めてから2～3回ですので練習が足りないと思いますし、このゲームはチーム練習が重要なので蓼科で合宿を予定します。
キャッチングとディフェンスを重点的に、会社の寮にいますので先輩にも練習に付き合ってもらいますよ。



●EPOCS（社会人） 近藤 知也さん

会社の仲間チームを結成！初参加（ドッチビーに）です。
きっかけは若手の飲み会、みんなで何かやろうと、サバゲーや音フェスなど候補が出ましたが多数決でゴールドッチに決定！
結果は最下位ですが競技歴があるチームを相手に内容には満足しています。今後は山梨で合宿をして、また参加します！！
次が楽しみです。楽しむことが一番、重要なんです、私たちは！

■アンケート要約

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ☺老若男女関係なくできること | ☹️1コートなので待ち時間が長い |
| ☺楽しくできる環境になっている | ☹️小学生部門が確立してほしい |
| ☺ケガなくおこなえる | ☹️審判のジャッジにばらつきがある |
| ☺初心者スタッフ/選手が親切だ | ☹️運動量があり、メンバー確保がづらい |
| ☺ハンディ制度は良かった | ☹️コートのラインがわかりにくい |
| ☺皆が楽しむ一体感がある | ☹️観戦スペースがほしい |

★最後に

【GOALDODGE】と表記した専用ユニフォームを着用するチーム
が出現しました！

【DODGEBEE】と表記するチームは今までにありましたが
競技名称をウェアに入れる。

これを普及におけるひとつのバロメーターとすると嬉しいことです。

しかし、ド派手ですね～ 若者らしくて良いと思います。

ファッションで楽しむこともスポーツにおける重要な要素であること。
同じウェアを皆が着用することで一体感が高まるならば良いこと。
であると思います。

このような側面でのサービスや支援も
協会として考えることが必要なのかもしれない、と感じました。

